

前期 基礎プログラミングIの感想

c1080812 齋藤知香

今回初めてプログラミングを学んでみて、すごく難しいと感じました。私は情報の授業が前々から苦手だったので、授業についていけるか不安でした。また、先輩方からプログラミングは大変だという話を聞いていたので、やっていけるのか自信がありませんでした。

いざ授業を受けてみると、一年のときよりも授業のスピードが早くて、ついていくのがやっとでした。また、私は文字を入力するのが遅いので、入力し終わったときにはもう次に進んでいるといったようなことが何度もありました。授業で理解していなかったため、課題もどうやって取り組めばいいのか分かりませんでした。最初の頃は、プログラムもまともにすることができませんでした。また、友達や先輩に頼ってしまい、自分の力で取り組めなかったところは、反省しなければならないと思います。でも、後半ぐらいからは、どんなに時間がかかっても、なるべく自分で考えてから課題に取り組むようにしました。そのおかげで、だんだんプログラムのつくり方、コマンドの意味など、理解できるようになっていきました。何とか自分の力だけでプログラムをつくれたときは、本当に嬉しかったです。まだまだ知識は足りないと思うけれど、最初の頃と比べれば成長したと思います。

私は、この基礎プログラミングで何度もくじけそうになりました。うまく実行されなかったり、パソコンが動かなくなったり、課題で夜中の0時を回ってしまったことも多々あり、大変苦勞しました。でも、完成したときやうまく実行されたときの充実感と満足感が、私を頑張らせてくれたのだと思います。諦めずに、最後まで頑張って取り組んで来て、本当に良かったです。

これからのプログラミングは、グループワークなのでみんなの足手まといにならないようにし、メンバーの力になれば良いなと思います。また、授業にもしっかり集中して取り組み、今まで学んだ知識を活かし、より理解を深めていきたいです。